

平和を求め 軍拡を許さない 女たちの会

4.27 **SUN** 開場 13:00
13:30~

講演第1部 | 13:30 ~ 14:45

台湾有事と日本 戦争の準備ではなく平和の準備を



ふせ ゆう じん
布施祐仁 フリージャーナリスト

1976年生まれ。20年余、外交・安全保障問題を中心に取材。近著は『従属の代償 日米軍事一体化の真実』（講談社現代新書、2024年9月）。『日報隠蔽 南スーダンで自衛隊は何を見たのか』（三浦英之氏との共著、集英社）で石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞を受賞

日本政府は「台湾有事は日本有事」という考えのもと、米国と共に「戦争の準備」を進めている。「戦争の準備」が中国の台湾侵攻への抑止力になるというのだ。しかし、本当にそうなのだろうか。「戦争の準備」はむしろ、戦争を誘発してしまうのではないか。「抑止力」を口実に進められる軍拡の危険性と、日本がやるべき「平和の準備」を考える

講演第2部 | 15:00 ~ 16:30



ビデオメッセージ報告(冒頭)
熊本で進む軍拡について

かい きた ゆ き こ
海北由希子 医療通訳

熊本を拠点に、移住労働者支援、医療通訳などを行う。「平和を求め軍拡を許さない女たちの会・熊本」事務局長



布施さん、望月さんと共に議論します
コーディネーター

た な か ゆ う こ
田中優子 法政大学
名誉教授・元総長

専門は、江戸時代の文学、美術、文化など。『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞。2005年度紫綬褒章



参加決定！
コメンテーター

うえ の ち づ こ
上野千鶴子 社会学者
東京大学名誉教授

専門は女性学・ジェンダー研究。高齢者の介護とケア。著書に『ケアの社会学』（太田出版）など。認定NPO法人WAN理事長

シンポの趣旨

女性は今なら声を上げられる。私たちの会は、軍拡で少子化対策や労働者の賃上げ、女性や1人親家庭、非正規労働者、子どもなど、社会的弱者の公的支援の政策が、マイナスの影響を受け、教育支出が先進国で最低な状況に危機感を抱く。女性が参政権を持ち初めて迎える「戦前」をどうしていくべきか、皆さんと考えたい。

専修大学神田キャンパス
10号館10041教室(定員302名)

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

資料代 1000円 (お釣りのないようお願いします)

事務局・問い合わせ先
gunkakuyurusana@gmail.com

長谷川宏教授: hasegawa@isc.senshu-u.ac.jp



後日参加者に
メールで
お知らせします

参加申込先 動画配信先

コメンテーター



もちづき い そ こ
望月衣塑子 新聞記者

東京新聞記者。著書に『軍拡国家』（角川新書）など

司会



すぎうら
杉浦ひとみ 事務局長
弁護士

安保法制違憲訴訟に関わる。日弁連人権擁護委員会、子どもの委員会等所属

寄付をお願いいたします

1500円以上の寄付の方にスカーフをプレゼント!
gunkakuyurusana@gmail.com

ご希望の方は上記メールに氏名、郵便番号、住所、電話番号、スカーフの必要な枚数をお知らせください。送料は別途かかります

ゆうちょ
記号10000番号 56481531

他金融機関から
店名〇〇八 店番 008 普通
口座番号 5648153

